

フロリードゲル経口用2%

【この薬は？】

販売名	フロリードゲル経口用2% FLORID Oral gel 2%
一般名	ミコナゾール Miconazole
含有量 (1g中)	日局 ミコナゾール 20mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDAホームページ「医薬品に関する情報」<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、口腔・食道カンジダ症治療剤と呼ばれる治療薬です。
- ・この薬は、真菌の細胞膜及び細胞壁に作用して、真菌の増殖を抑えます。
- ・次の病気の人に処方されます。

カンジダ属による下記感染症

口腔カンジダ症、食道カンジダ症

- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。医師の 指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・過去にフロリードゲル経口用2%に含まれる成分で過敏症のあった人
- ・次の薬剤を使用中の人：ワルファリンカリウム（ワーファリン）、ピモジド（オーラップ）、キニジン（キニジン硫酸塩）、トリアゾラム（ハルシオン）、シンバスタチン（リポバス）、アゼルニジピン（カルブロック）、オルメサルタン メドキシミル・アゼルニジピン（レザルタス配合錠）、ニソルジピン、プロナンセリン（ロナセン）、エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン（クリアミン配合錠）、ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩、リバーロキサバン（イグザレルト）、アスナプレビル（スンベプラ）、ロミタピドメシル酸塩（ジャクスタピッド）、ルラシドン塩酸塩（ラツォダ）
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人

○次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。

- ・経口血糖降下剤（グリベンクラミド、グリクラジド、アセトヘキサミドなど）を使用している人

○この薬には併用をしてはいけない薬や、併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は次のとおりです。

[口腔カンジダ症]

1回量	2.5～5g (チューブ1本5gのうち1/2～1本)
使用回数	1日4回、毎食後および就寝前
使い方	口の中にまんべんなく塗布します。 病巣が広範囲にある場合は、口の中にできるだけ長く含んだ後、飲み込みます。

[食道カンジダ症]

1回量	2.5～5g (チューブ1本5gのうち1/2～1本)
使用回数	1日4回、毎食後および就寝前
使い方	口の中に含んだ後、少しずつ飲み込みます。

- ・この薬の使用期間は原則14日間とされています。7日間使用しても症状の改善がみられない場合には、使用を中止されることがあります。

●どのように飲むか？

- ・この薬を飲んだ後は、うがいや食べ物の摂取を控えてください。
- ・義歯を装着している人では十分な効果が得られにくいことがあるため、よく義歯を洗い、義歯にもこの薬を塗布してください。
- ・眼には使用しないでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。

気がついたときに、1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

嘔吐（おうと） および下痢があらわれることがあります。これらの症状があらわれた場合には、ただちに医師に連絡してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- 誤嚥により、呼吸困難や誤嚥性肺炎などを起こすおそれがあります。高齢の人、乳児、嚥下障害の人（食べ物がうまく飲み込めない、むせる、飲み込んだものが喉につかえる）、喘息の人が使用する場合には注意してください。
- この薬と経口血糖降下剤（グリベンクラミド、グリクラジド、アセトヘキサミドなど）を併用したときに、低血糖症状（お腹がすく、冷汗が出る、血の気が引く、疲れやすい、手足のふるえ、けいれん、意識の低下）が報告されています。経口血糖降下剤を併用する場合は、血糖値や低血糖症状に注意し、低血糖症状があらわれたら医師または薬剤師に相談してください。
- 授乳中の方は、授乳を避けてください。
- 他の医師を受診する場合や薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

【この薬の形は？】

販売名	フロリードゲル経口用2%
形状	<p>ゲル剤（5g入りのチューブ）</p> 
色・性状	白色～微黄白色・糊状のゲル剤

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	ミコナゾール
添加物	ラウリル硫酸ナトリウム、カルメロースナトリウム、アルギン酸ナトリウム、クロスカルメロースナトリウム、ポリアクリル酸ナトリウム、結晶リン酸二水素ナトリウム、リン酸水素ナトリウム水和物、濃グリセリン

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：持田製薬株式会社

(<http://www.mochida.co.jp/>)

くすり相談窓口

電話：0120-189-722

受付時間：9:00～17:40

(土、日、祝日、その他当社の休業日を除く)